

県立猪苗代高校生との一般会議

10月28日（火）2年生20名と意見交換会を開催しました。4班に分かれて、各班からの発表や議員に対する質疑応答など、活発な意見が交わされました。

意見交換会テーマ

生徒からの質疑・ご意見

- ・町の予算は高校で希望すれば使っているのか。
- ・猪苗代湖の水質はどう守っているのか。
- ・「朝ごはん条例」などがあるが、猪苗代町にしかない条例はあるのか。また、制定にかかる期間は。
- ・少子高齢化や人口減少などの課題がある中で、現時点で、町議会議員目線を考えている解決策は。
- ・町を活性化するには、具体的にどうすればいいのか。
- ・猪苗代町の出生率が減っており、このままではどうなるのか。
- ・子どもを育てるお金や女性に負担が多いなどの少子化問題についてどのように考えているか。
- ・北塩原村にも数名、ウチダザリガニを取っている方がいるが、まだまだ人手不足である。
- ・一人暮らしの高齢者、交通手段のない高齢者が病院や用事を楽に移動できるサービスはないのか。

「地域探究活動について」



生徒からの感想

- ・短い時間ではあったが、議員さんとお話することができて充実した時間だった。猪苗代高校存続のために、外部の方に高校の魅力を最大限に発信していきたい。
- ・町に対しての要望といっても、課題も一緒に付いてくるから、この機会を通してしっかり課題に向き合うことが一番大切だと改めて感じた。
- ・町づくりには、大人の意見だけではなく、私たち高校生や小・中学生の意見も取り入れ、誰もが満足できるような町になるように、積極的に意見を挙げていくことが大切だと感じた。
- ・今回の話し合いを通して、自分には見えていなかった視点から見ることができた。町に仕事が増えれば、人口も増えると思うので、ぜひ行ってほしい。
- ・地域探究活動について、具体的にどのようなことを行っているか、議員さんにもっと知ってもらいたい。
- ・猪苗代町の人口減少（300人減）に対して出生率が30人ということに驚いた。
- ・「猪苗代町議会」の存在をあまり知らなかったから、議員さんと話すことができて良かった。
- ・熊が出ないものだと思っていたが、電気柵の設置など対策してくれていたことに驚いた。
- ・私は将来、猪苗代町に残ろうと思っているので、若者が町を去ってしまうことがとても悲しく感じた。

